

教育の質保証チェックシート (2020年度)

〇〇学部・〇〇研究科

教育の質保証チェックシートの記入方法

1 目的

「教育の質保証チェックシート」は、2022年度に受審予定の認証評価への準備を行うとともに、教育の質を更に高めていくために、大学改革支援・学位授与機構及び大学基準協会の認証評価基準の中で項目について、各部局の状況を確認するものです。本チェックシートで確認できた各部局の優れている取組については、全学的に共有を行い、大学全体の教育の質の向上に役立てていきます。

2020年度においては、22年度を受審を見据え、大学改革支援・学位授与機構の認証評価基準を満たしているかをより明確にチェックするために、各項目の見直しを行いました。

2 構成

- ① **確認項目** … 認証評価基準について記載をしています。認証評価において、どのような内容が 確認を行ってください。現時点で認証評価基準を満たしていないと判断される場合は、認証評価受審(2021年度末)までに基準を満たすよう必ず準備してください。
- ・「1 評価項目」
認証評価基準の評価項目として設定されている「3つのポリシー」、「学生の受け入れ」、「教育課程」等において求められる基準・水準等について記載をしています。
 - ・「2 主な説明項目」
「1 評価項目」に記載されている基準・水準等について、当該基準等を満たしていることを証明するために説明が求められる内容を記載しています。
 - ・「3 説明のための取組事例」
「2 主な説明項目」を説明するための根拠となるような取組事例を記載しています。
- ② **チェック項目** … 各部局の状況を確認し、必要事項を記入してください。
- ・「□はい」又は「□いいえ」で回答できる項目については、いずれかにチェック☑を入れてください。(現時点の部局の状況を記載してください。)
 - ・記述が求められる項目については、該当する事例がある場合のみ、記載をしてください(無理にすべての項目に記載をする必要はありません)。各部局の優れた取組は全学に共有させていただきます。

<教育の質チェックシートの記入例>

(1)教育課程

① 確認項目

1 評価項目

教育課程の編成・実施方針(CP)に基づき、各学位課程にふさわしい授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成していること。

2 主な説明項目

- ・ 教育課程の編成・実施方針(CP)と教育課程に整合性があるか。
- ・ 専門分野の学問の体系を考慮した教育課程編成になっているか。
- ・ 学習の順次性に配慮した各授業科目の年次・学期配当となっているか。

3 説明のための取組事例

- ・ 教育課程の編成・実施方針(CP)に基づいた、体系的のある教育課程を編成するために組織内で十分な議論を行っている。
- ・ カリキュラム・マップを整備している。
- ・ カリキュラムツリー、履修モデル、科目ナンバリング等を整備している。

認証評価において、どのような内容が求められるかについて確認を行ってください。

認証評価基準を踏まえ、確認すべき内容を記載しています。各部局の状況を踏まえ、「はい」又は「いいえ」にチェックを入れてください。

② チェック項目

1	教育課程の編成及び実施に関する方針において、①「教育課程の編成の方針」、②「教育課程における教育・学習方法に関する方針」、③「学習成果の評価の方針」の各項目に係る記述が含まれている。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ
2	2017年度以降において教育課程の編成及び実施に関する方針(CP)の見直しをした場合は、その内容と変更理由を記載してください。	(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

該当する事例がある場合のみ記載してください。記載にあたっては、学部・大学院のどちらの取組かが分かるように記載してください。

※ 昨年度にご報告頂いた事項がある場合は、その内容が記載されておりますので、変更等がございましたら記入してください。

1 3つのポリシー

2017年4月1日の学校教育法施行規則の改正により、すべての大学等において、「卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー(DP))」、「教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー(CP))」及び「入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー(AP))」の3つのポリシーを一貫性・整合性のあるものとして策定し、公表するものとされている。

(1) 卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー(DP))

<卒業認定・学位授与方針(卒業の認定に関する方針(DP))とは>

各大学、学部・学科等の教育理念に基づき、どのような力を身に付けた者に卒業を認定し、学位を授与するのかを定める基本的な方針であり、学生の学修成果の目標ともなるもの。

① 確認項目

1 評価項目
学位授与方針(卒業の認定に関する方針)が具体的かつ明確であること。
2 主な説明項目
<ul style="list-style-type: none"> 学位授与方針(卒業の認定に関する方針)を、大学等の目的を踏まえて、具体的かつ明確に策定していること。
3 説明のための取組事例
<ul style="list-style-type: none"> 卒業の認定に関する方針(DP)は「卒業認定・学位授与の方針」(DP)、「教育課程編成・実施の方針」(CP)及び「入学者受入れの方針」(AP)の策定及び運用に関するガイドライン(中央教育審議会大学分科会大学教育部会)に基づいて作成している。 卒業の認定に関する方針(DP)をウェブサイト、シラバス及びガイダンス資料等で公表している。
4 根拠資料・データ(参考)
<ul style="list-style-type: none"> 公表された学位授与方針(卒業の認定に関する方針)(本学ウェブサイトに掲載済み)

② チェック項目

1	卒業の認定に関する方針(DP)に以下の各項目に係る記述が含まれている。	
	<ul style="list-style-type: none"> 学生の進路先等社会における顕在・潜在ニーズに係る記載が含まれている。 	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	<ul style="list-style-type: none"> 学生の学習の目標となる記述となっている。 	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	<ul style="list-style-type: none"> 「何ができるようになるか」に力点を置き、どのような学習成果を上げれば卒業を認定し、学位を授与するのか具体的に示されている。 	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2	2017年度以降において卒業の認定に関する方針(DP)の見直しをした場合は、その内容と変更理由を記載してください。	
3	卒業の認定に関する方針(DP)をわかりやすく解説するために、原文以外に提供している資料がありましたら、記載してください。	
4	現行の卒業認定・学位授与方針(DP)の記載について、「チェック項目1」で「いいえ」となった項目の見直し予定を記載してください。	

(2)教育課程の編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー(CP))

<教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー(CP))とは>

卒業認定・学位授与方針(DP)の達成のために、どのような教育課程を編成し、どのような教育内容・方法を実施し、学修成果をどのように評価するのかを定める基本的な方針。

① 確認項目

1 評価項目	教育課程方針(教育課程の編成及び実施に関する方針)が学位授与方針(卒業の認定に関する方針)と整合性を有していること。
2 主な説明項目	<ul style="list-style-type: none"> 教育課程方針(教育課程の編成及び実施に関する方針)において、学生や授業科目を担当する教員が解り易いように、①教育課程の編成の方針、②教育課程における教育・学習方法に関する方針、③学習成果の評価の方針を明確かつ具体的に明示していること。 教育課程方針(教育課程の編成及び実施に関する方針)が学位授与方針(卒業の認定に関する方針)と整合性を有していること。 教育課程方針(教育課程の編成及び実施に関する方針)が大学等の目的と整合性を有していること。
3 説明のための取組事例	<ul style="list-style-type: none"> 教育課程の編成及び実施に関する方針(CP)は、「卒業認定・学位授与の方針」(DP)、「教育課程編成・実施の方針」(CP)及び「入学者受入れの方針」(AP)の策定及び運用に関するガイドライン(中央教育審議会大学分科会大学教育部会)に基づいて作成している。 教育課程の編成及び実施に関する方針(CP)をウェブサイト、シラバス及びガイダンス資料等で公表している。
4 根拠資料・データ(参考)	<ul style="list-style-type: none"> 公表された教育課程方針(教育課程の編成及び実施に関する方針)(本学ウェブサイトに掲載済み)

② チェック項目

1	教育課程の編成及び実施に関する方針において、①「教育課程の編成の方針」、②「教育課程における教育・学習方法に関する方針」、③「学習成果の評価の方針」の各項目に係る記述が含まれている。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2	教育課程の編成及び実施に関する方針の内容が、卒業の認定に関する方針(DP)に定める「獲得が期待される能力」が獲得可能なことを確認できる程度の整合性を有している。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
3	教育課程の編成及び実施に関する方針の内容が、大学等の目的と整合性を有している。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
4	2017年度以降において教育課程の編成及び実施に関する方針(CP)の見直しをした場合は、その内容と変更理由を記載してください。	
5	教育課程の編成及び実施に関する方針(CP)をわかりやすく解説するために、原文以外に提供している資料がありましたら、記載してください。	
6	現行の教育課程の編成及び実施に関する方針(CP)の記載について、「チェック項目1～3」で「いいえ」となった項目の見直し予定を記載してください。	

(3) 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー(AP))

<入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー(AP))>
 各大学、学部・学科等の教育理念、卒業認定・学位授与方針(DP)、教育課程編成・実施の方針(CP)、に基づく教育内容等を踏まえ、どのように入学者を受け入れるかを定める基本的な方針であり、受け入れる学生に求める学修成果(「学力の3要素」※についてどのような成果を求めるか)を示すもの。
 ※(1) 知識・技能、(2) 思考力・判断力・表現力等の能力、(3) 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

① 確認項目

1 評価項目
学生受入方針(入学者の受入れに関する方針)が明確に定められていること。
2 主な説明項目
<ul style="list-style-type: none"> 学生受入方針(入学者の受入れに関する方針)(AP)において、「求める学生像」及び「入学者選抜の基本方針」の双方を明示しているか。 学生受入方針(入学者受入れに関する方針)(AP)は少なくとも学位課程ごと(学士課程・修士課程・博士課程・専門職学位課程)に設定されているか。 入学前の学習歴、学力水準、能力等の求める学生像や、入学希望者に求める水準等の判定方法が明確に示されているか。 卒業の認定に関する方針(DP)及び教育課程の編成及び実施に関する方針(CP)に整合しているか。 公表において、媒体や表現の工夫等により、情報の得やすさや理解しやすさに配慮されているか。
3 説明のための取組事例
<ul style="list-style-type: none"> 学生受入方針(入学者の受入れに関する方針)(AP)は、「卒業認定・学位授与の方針」(DP)、「教育課程編成・実施の方針」(CP)及び「入学者受入れの方針」(AP)の策定及び運用に関するガイドライン(中央教育審議会大学分科会大学教育部会)に基づいて作成している。 学生受入方針(入学者の受入れに関する方針)(AP)をウェブサイト、ガイダンス資料等で公表している。
4 根拠資料・データ(参考)
<ul style="list-style-type: none"> 学生受入方針(入学者の受入れに関する方針)が確認できる資料(本学ウェブサイトに掲載済み)

② チェック項目

1	入学者の受入れに関する方針において、以下の各項目に「」内の記述が含まれている。						
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 70%;"> <ul style="list-style-type: none"> 求める学生像については、「入学前に学習しておくことが期待される内容」 </td> <td style="width: 30%;"> (学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ </td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 入学者選抜の基本方針については、「入学者受入方針を具現化するためにどのような評価方法を多角的に活用し、それぞれの評価方法をどの程度の比重で扱うか」 </td> <td> (学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ </td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 学士課程については、「受け入れる学生に求める学習成果」(「学力の3要素((1)知識・技能、(2)思考力・判断力・表現力等の能力、(3)主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)」についてどのような成果を求めるか) </td> <td> (学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> 求める学生像については、「入学前に学習しておくことが期待される内容」 	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<ul style="list-style-type: none"> 入学者選抜の基本方針については、「入学者受入方針を具現化するためにどのような評価方法を多角的に活用し、それぞれの評価方法をどの程度の比重で扱うか」 	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<ul style="list-style-type: none"> 学士課程については、「受け入れる学生に求める学習成果」(「学力の3要素((1)知識・技能、(2)思考力・判断力・表現力等の能力、(3)主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)」についてどのような成果を求めるか) 	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
<ul style="list-style-type: none"> 求める学生像については、「入学前に学習しておくことが期待される内容」 	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						
<ul style="list-style-type: none"> 入学者選抜の基本方針については、「入学者受入方針を具現化するためにどのような評価方法を多角的に活用し、それぞれの評価方法をどの程度の比重で扱うか」 	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						
<ul style="list-style-type: none"> 学士課程については、「受け入れる学生に求める学習成果」(「学力の3要素((1)知識・技能、(2)思考力・判断力・表現力等の能力、(3)主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)」についてどのような成果を求めるか) 	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ						
2	2017年度以降において入学者受入れに関する方針(AP)の見直しをした場合は、その内容と変更理由を記載してください。						
3	入学者受入れに関する方針(AP)をわかりやすく解説するために、原文以外に提供している資料がありましたら、記載してください。						
4	現行の入学者受入れに関する方針(AP)の記載について、「チェック項目1」で「いいえ」となった項目の見直し予定を記載してください。						

2 学生の受入

(1) 入学者選抜 ※前年度に実施した入学者選抜(学部が多様な入試・大学院入試)について確認をしてください。

① 確認項目

1 評価項目	
学生の受入が適切に実施されていること。	
2 主な説明項目	
<ul style="list-style-type: none"> 入学者受入れに関する方針(AP)に沿って、受入方法を採用しているか。 入学者選抜の実施体制が整備され、それにより選抜が公正に実施されているか。 入学者の受入れに関する方針に沿った学生の受入が行われているかを検証する取組を行い、その結果を入学者選抜の改善に役立てているか。 	
3 説明のための取組事例	
<ul style="list-style-type: none"> 入試委員会等の実施体制がある。 入学者選抜を適切に実施するための要項やマニュアルが整備されている。 出題ミス防止のため、複数の教員で問題を確認し、出題者以外の教員が問題を解いている。 入学者選抜を公平に実施するために、面接及び論文の採点等は複数の教員で実施している。 試験の採点者に受験生氏名は見せないようにし、採点の集計は複数の教員で実施している。 学生の受入状況を検証し、選抜方法等の改善を実施している。 	
4 根拠資料・データ(参考)	
<ul style="list-style-type: none"> 面接、実技試験等において評価の公正性を担保する組織的取組の状況を示す資料(面接要領等) 入試委員会等の実施組織及び入学者選抜の実施体制が確認できる資料 入学者選抜の試験実施に係る実施要項、実施マニュアル等 学生の受入状況を検証する組織、方法が確認できる資料 学生の受入状況を検証し、入学者選抜の改善を反映させたことを示す具体的事例等 	

② チェック項目

1	すべての入試区分で、入学者選抜の方法(学力検査、面接等)が入学者選抜の基本方針に適合している。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2	面接を実施している入試区分において、面接要領等を定めている。 ※ 該当が無い場合は「はい」を選択してください。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
3	入試の実施体制(組織の役割・構成、意思決定プロセス・責任の所在等)を定めている。(実施要項等によって定めている。)	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
4	入試の実施方法等を組織的に検討・改善している。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
5	入学者選抜を公正に行うために実施している取組があれば、記載してください。	
6	出題ミス防止のために実施している取組があれば、記載してください。	
7	入学者選抜の体制・実施方法等について、「チェック項目1~4」で「いいえ」となった項目の見直し予定を記載してください。	

(2) 定員充足率の検証 ※前年度までの入学者選抜(学部・大学院入試)について確認をしてください。

① 確認項目

1 評価項目	
実入学者数が、入学定員に対して適正な数となっていること。	
2 主な説明項目	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 実入学者数が、入学定員を大幅に超える、又は大幅に下回る状況になっていないか。 ・ 学部又は研究科の単位において、実入学者数が「入学定員を大幅に超える、又は大幅に下回る」状況になっている場合は、その適正化を図る取組がなされているか。 【基準】 1.30倍以上:大幅に超える 0.70倍未満:大幅に下回る ・ 定員充足率を適正化するための取組を実施しているか。 	
3 説明のための取組事例	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生の受入状況を検証し、選抜方法等の改善を実施している。 ・ (大学院)独自の経済支援、キャリアセミナー等のキャリア支援を実施している。 ・ (大学院)社会人や留学生獲得のための広報活動を実施し、社会人や留学生が学びやすい環境を整備している。 	
4 根拠資料・データ(参考)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 認証評価共通基礎データ様式【大学用】様式2(入学定員に対する過去5年間の平均定員充足率) ・ 実入学者数が「入学定員を大幅に超える」、又は「大幅に下回る」状況になっている場合は、その適正化を図る取組が確認できる資料 	

② チェック項目

1	すべての学部・研究科の実入学者が、入学定員の0.70倍以上1.30倍未満(過去5年間の平均)になっている。 (認証評価共通基礎データ様式【大学用】様式2を確認)	
	学部	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	博士前期課程	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
	博士後期課程	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2	定員充足率を適正化するために実施している取組がありましたら、記載してください。	
3	学部・研究科のいずれかの定員充足率が「1.3 倍以上」又は「0.7 倍未満」となっている場合、その適正化を図る取組として実施(予定)している取組を記載してください。	

3 教育課程・学修成果

(1) 教育課程

① 確認項目

1 評価項目	
教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針(卒業の認定に関する方針)及び教育課程方針(教育課程の編成及び実施に関する方針)に則して、体系的であり相応しい水準であること。	
2 主な説明項目	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門分野の学問の体系を考慮した教育課程編成になっているか。 ・ 学習の順次性に配慮した各授業科目の年次・学期配当となっているか。 ・ 教育課程の編成が、体系性を有しているか。 ・ 大学院(専門職学位課程を除く)において、学位論文の作成等に係る指導に関し、指導教員を明確に定めるなどの指導体制を整備し、計画を策定した上で指導することとしているか。 	
3 説明のための取組事例	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 教養教育及び専門教育のバランス、必修科目・選択科目等の配当等、教育課程方針に基づいて、授業科目が配置され、教育課程の体系性が確保されている。 ・ カリキュラム・マップ、カリキュラムツリー、履修モデル、科目ナンバリング等を整備している。 ・ 大学院(専門職学位課程を除く)において、研究指導や学位論文の指導体制・方法を定め、公表している。 	
4 根拠資料・データ(参考)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 体系性が確認できる資料(カリキュラム・マップ、コース・ツリー、ナンバリング等) ・ 授業科目の開設状況が確認できる資料(コース、教養・専門基礎・専門等の分類、年次配当、必修・選択等の別) ・ 研究指導、学位論文の指導体制・方法が確認できる資料(規定、申合せ等) ・ 国内外の学会への参加促進、他大学・産業界との連携による指導、研究倫理に関する指導、TA・RAの活動を通じた能力の育成を行っている場合は、その状況が確認できる資料 	

② チェック項目

1	カリキュラム・マップやコース・ツリー、履修モデル、ナンバリング等で、教育課程の体系性が確認できる。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2	教養教育及び専門教育のバランス、必修科目・選択科目等の配当等、教育課程方針に基づいて、授業科目が配置され、教育課程の体系性が確保されている。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
3	研究指導の基本方針や考え方、指導体制を整備し、それに基づく指導(研究倫理に関する教育・指導を含む)が行われている。	(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
4	研究指導において以下のような取組が行われている場合は、その概要を記載してください。 ①複数教員による指導体制、②研究テーマ決定に対する指導、③年間研究指導計画の作成・活用、④中間発表会の開催、⑤国内外の学会への参加促進、⑥他大学や産業界との連携、⑦TA・RAとしての活動を通じた教育・研究能力の育成等	
5	カリキュラムの見直し等、教育課程を充実させるために実施している取組や、今後、実施を予定している取組がある場合は、その概要を記載してください。	
6	「チェック項目1～3」で「いいえ」となった項目について、見直し予定を記載してください。	

(2) 授業の内容・方法

① 確認項目

1 評価項目	
<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針(卒業の認定に関する方針)及び教育課程方針(教育課程の編成及び実施に関する方針)に則して、体系的であり相応しい水準であること。 ・学位授与方針(卒業の認定に関する方針)及び教育課程方針(教育課程の編成及び実施に関する方針)に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること 	
2 主な説明項目	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業科目の内容が、授与する学位に相応しい水準となっているか。 ・ 夏季集中授業等、10週又は15週と異なる授業期間を設定する場合は、教育上の必要があり、10週又は15週を期間として授業を行う場合と同等以上の十分な教育効果をあげているか。 ・ 適切な授業形態、学習指導法が採用され、授業の方法及び内容が学生に対して明示されているか。 ・ 教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当しているか。 ・ 履修登録の上限設定の制度(CAP制度)を設けているか。(※法曹養成専攻のみ必須) ・ 大学院において、夜間その他特定の時間又は期間に授業を行っている場合は、法令に則した実施方法となっているか。 	
3 説明のための取組事例	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業科目の内容が授与する学位に相応しい水準であり、適切な授業形態、学習指導法が採用されていることを組織的にチェックしている。 ・ すべてのシラバスが、学生に対して、刊行物の配布・ウェブサイトへの掲載等の方法により周知されてる。 ・ 学生の能動的な学修の充実に向けて、少人数グループワーク、集団討論、反転授業等の学修方法が導入されるように組織的に取り組んでいる。 ・ 教育上主要と認める授業科目は、原則として専任の教授・准教授が担当している。 ・ 履修科目の登録上限の設定をしている(CAP制を導入している)。 ・ 授業内容・方法を改善するために、学生による授業評価等の内容を組織的に確認し、活用している。 	
4 根拠資料・データ(参考)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ シラバス(学部・大学院の全科目) ・ 履修の手引等の学生に対する刊行物 ・ 教育上主要と認める授業科目(別紙様式6-4-4) ・ 学則等のCAP制に関する規定 	

② チェック項目

1	授業科目の内容が、1単位につき45時間の学習を必要とする内容になっており、授与する学位に相応しい水準であるかをチェックしている。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2	全科目のシラバスに、授業名、担当教員名、授業の目的・到達目標、授業形態、各回の授業内容、成績評価方法、成績評価基準、準備学習等が記載されており、ウェブサイトへの掲載等により学生に周知を図っている。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
3	必修科目等の主要な科目は、原則として専任の教授・准教授が担当している。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
4	CAP制を導入している。(大学院におけるこの評価項目は「法曹養成専攻のみ」が対象ですが、現状把握のためチェックをお願い致します。なお、CAP制の導入が必須ではないことから、大学院で「いいえ」となった場合でも、「6」の見直し予定の記載は不要です。)	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
5	適切な授業形態の検討や学習指導法をより改善するために実施している取組がありましたら、記載してください。	
6	「チェック項目1～4」で「いいえ」となった項目について、見直し予定を記載してください。	

(3) ファカルティ・ディベロップメント(FD)

① 確認項目

1 評価項目	
	授業の内容及び方法の改善を図るためのファカルティ・ディベロップメント(FD)を組織的に実施していること。
2 主な説明項目	
	・ 教員の教育能力の向上、教育課程や授業方法の開発及び改善につなげるためのFDの取組が組織的に実施されているか。
3 説明のための取組事例	
	・ 教員相互による授業参観・授業評価を実施している。
	・ 授業内容・方法の改善のためのワークショップや授業検討会を実施している。
	・ 教育能力の向上や授業内容・方法の改善に必要な知識・技能を獲得するための研修会・講演会等を実施している。
	・ 授業コンサルテーション(高等教育専門家によるコンサルティング)を実施している。

② チェック項目

1	部局独自で実施しているFD活動の概要(実施内容・方法、参加者数等)を記載してください。
2	全学及び部局独自のFD活動の参加率を上げるために実施している取組がありましたら、記載してください。

(4) 履修指導体制・学習相談体制

① 確認項目

1 評価項目	
学位授与方針(卒業の認定に関する方針)に則して適切な履修指導、支援が行われていること。	
2 主な説明項目	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生のニーズに応え得る履修指導の体制を組織として整備し、指導、助言が行われていること。 ・ 学生のニーズに応え得る学習相談の体制を整備し、助言、支援が行われていること。 ・ 社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組を実施しているか。 	
3 説明のための取組事例	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 履修ガイダンスを実施している。 ・ 教員による担任制・アドバイザー制を整備している。 ・ ティーチング・アシスタント(TA)等の教育支援スタッフによる相談制度を整備している。 ・ 能力別クラス分けを実施している。 ・ リメディアル教育を実施している。 ・ オフィスアワーを設定している。 ・ 学生アンケート等の内容を組織的に確認し、活用している。 ・ 卒業時に社会で必要とされる能力が身に付いているかを確認している。 	
4 根拠資料・データ(参考)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 履修指導の実施状況(別紙様式6-5-1) ・ 学習相談の実施状況(別紙様式6-5-2) ・ 社会的・職業的自立を図るために必要な能力を培う取組(別紙様式6-5-3) ・ インターンシップを実施している場合は、その実施状況が確認できる資料(実施要項、提携・受入企業、派遣実績等) 	

② チェック項目

1	実施している取組を選択してください。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 履修ガイダンスの実施 ・ 担任制・アドバイザー制 ・ TA等による相談制度 ・ 能力別クラス分け ・ リメディアル教育 ・ オフィスアワーの設定(すべての専門科目) ・ オンライン学習指導(すべての専門科目) ・ 学習成果の状況の組織的把握と対応 ・ 学習計画の指導 ・ 基礎学力不足の学生に対する指導、助言 	<input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 学部 <input type="checkbox"/> 大学院
2	授業科目への学術の発展動向の反映、他学部の授業科目の履修、編入学や秋期入学への配慮、修士(博士前期)課程教育との連携、国内外の他大学との単位互換・交換留学制度の実施、ダブル・ディグリー制度の導入等の取組を積極的に行っている場合は、その状況について記載してください。	
3	履修指導体制・学習指導体制の更なる充実のために、「チェック項目1」の項目以外に実施している取組がありましたら、その概要を記載してください。	

(5) 成績評価

① 確認項目

1 評価項目
教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること
2 主な説明項目
<ul style="list-style-type: none"> 成績評価基準をDP及びCPに則して定められている学習成果の評価の方針(アセスメント・ポリシー)と整合性をもって、組織として策定しているか。 成績評価基準を学生に周知しているか。 成績評価基準に則り各授業科目の成績評価や単位認定が厳格かつ客観的に行われていることについて、組織的に確認しているか。
3 説明のための取組事例
<ul style="list-style-type: none"> 各教員による適切な成績評価を促すために、組織的な取組を実施している。 成績評価基準をウェブサイトや学生向けの刊行物で周知している。 教授会や委員会等において、成績評価の分布の点検を組織的に実施している。 GPAを活用し成績評価を実施している。(卒業判定基準、退学勧告基準等)
4 根拠資料・データ(参考)
<ul style="list-style-type: none"> 成績評価基準 学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料等 成績評価の分布表(関係委員会等で確認するなど組織的に確認していることに関する資料) GPA制度の目的と実施状況についてわかる資料 (個人指導等が中心となる科目の場合)成績評価の客観性を担保するための措置についてわかる資料

② チェック項目

1	成績評価基準について、科目の到達目標を考慮した判断基準を組織として定めている。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2	学生に対して、成績評価基準を刊行物の配布・ウェブサイトへの掲載等の方法により周知している。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
3	学習成果の評価の方針(アセスメント・ポリシー)に照らして成績評価の分布の点検を組織的に実施している。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
4	個人指導等が中心となる科目では、成績評価の客観性を担保するための措置を実施している。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
5	成績評価基準とは別に、成績評価分布のガイドライン(目標値等)の策定や答案の返却、模範解答あるいは採点基準の提示等を行っている。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
6	GPAを活用している取組(卒業(進級)判定等)がありましたら、その概要を記載してください。	
7	「チェック項目1～5」で「いいえ」となった項目について、見直し予定を記載してください。	

(6) 卒業・修了判定

① 確認項目

1 評価項目	
大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正な卒業(修了)判定が実施されていること	
2 主な説明項目	
<ul style="list-style-type: none"> 大学等の目的及び学位授与方針(卒業の認定に関する方針)に則して、卒業又は修了の要件(以下「卒業(修了)要件」という。)を組織的に策定しているか。 (大学院)学位論文又は特定の課題についての研究の成果の審査に係る手続き及び評価の基準(以下「学位論文審査基準」という。)を組織として策定されているか。 策定した卒業(修了)要件(学位論文評価基準を含む)を学生に周知しているか。 卒業又は修了の認定を、卒業(修了)要件(学位論文評価基準を含む)に則して組織的に実施しているか。 	
3 説明のための取組事例	
<ul style="list-style-type: none"> 卒業(修了)要件を履修の手引等の刊行物で学生に周知するとともに、定期的に組織的な点検等の取組を実施している。 大学院において、学位論文や研究成果の審査に係る手続き及び評価の基準(以下「学位論文審査基準」という。)を組織として定め、学生に周知している。 卒業(修了)要件(学位論文評価基準を含む)に基づき、卒業又は修了の認定を教授会等の場で組織的に実施している。 	
4 根拠資料・データ(参考)	
<ul style="list-style-type: none"> 卒業又は修了の要件を定めた規定 学位論文(課題研究)の審査に係る手続き及び評価の基準(学位論文の審査体制、審査員の選考方法を含む) 卒業又は修了判定に関する教授会等の審議及び学長など組織的な関わり方を含めて卒業(修了)判定の手順が確認できる資料(教授会等での審議状況等の資料) 卒業(修了)要件を学生に周知していることを示すものとして、学生便覧、シラバス、オリエンテーションの配布資料、ウェブサイト 審査及び試験に合格した学生の学位論文 	

② チェック項目

1	卒業(修了)要件が組織的に策定され、大学設置基準等が定める要件と整合的を組織として定めている。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2	修業年限の特例措置を講じている場合は、法令に従い適切に規定を整備されていること。(特例措置を設けていない場合は「はい」を選択してください。)	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
3	学位論文(課題研究)の審査に係る手続き及び評価の基準が規定されている。	(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
4	卒業(修了)要件を、学生に対して、刊行物の配布・ウェブサイトへの掲載等の方法により周知を図っている。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
5	卒業(修了)要件の審査が定められた手順どおりに実施されている。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
6	博士前期課程において、修士論文(課題研究)の審査に代えて、当該課程において修得すべきものについての審査を課している場合は、その審査が定められた手順どおりに実施されている。※ 該当が無い場合は「はい」を選択してください。	(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
7	学位論文(課題研究)の審査が定められた手順どおりに実施されている。	(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
8	卒業・修了判定の客観性を担保するために実施している取組がありましたら、記載してください。	
9	「チェック項目1～7」で「いいえ」となった項目について、見直し予定を記載してください。	

(7)学修成果

① 確認項目

1 評価項目	
大学等の目的及び学位授与方針(卒業の認定に関する方針)に則して、適切な学習成果が得られていること	
2 主な説明項目	
<ul style="list-style-type: none"> 標準修業年限内の卒業(修了)率及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率、資格取得等の状況が、大学等の目的及び学位授与方針に則した状況にあること。 就職(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学の様子が、大学等の目的及び学位授与方針に則した状況にあること。 卒業(修了)時の学生からの意見聴取の結果により、大学等の目的及び学位授与方針に則した学習成果が得られていること。 卒業(修了)後一定期間の就業経験等を経た卒業(修了)生からの意見聴取の結果により、大学等の目的及び学位授与方針に則した学習成果が得られていること。 就職先等からの意見聴取の結果により、大学等の目的及び学位授与方針に則した学習成果が得られていること。 	
3 説明のための取組事例	
<ul style="list-style-type: none"> 標準修業年限内(及び「標準修業年限×1.5」)の卒業(修了)率、資格取得等の状況、進路状況等を、学部・研究科として組織的に点検し、学修成果の把握・評価に取り組んでいる。 学生アンケートに基づき、学修行動や学修成果の把握・評価を行っている。 卒業生アンケートを行い、学修成果の把握・評価に努めている。 卒業生(卒業後数年が経過した者)や卒業生が勤務する雇用者に対してアンケートまたはインタビューを行っている。 	
4 根拠資料・データ(参考)	
<ul style="list-style-type: none"> 標準修業年限内及び「標準修業年限×1.5」年内卒業(修了)率(過去5年分)(継続的収集データ6-1・4) 資格の取得者数が確認できる資料、論文の採択・受賞状況、各コンペティション等の受賞状況が確認できる資料(継続的収集データ7-1・2) 就職率(就職希望者に対する就職者の割合)及び進学率の状況(過去5年分)、主な進学/就職先(起業者も含む)、卒業(修了)生の社会での活躍等が確認できる資料(新聞記事等) 学生からの意見聴取(アンケート調査、学習ポートフォリオの分析調査、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料 卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生についての意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料 就職先や進学先等の関係者への意見聴取(アンケート、懇談会、インタビュー等)の概要及びその結果が確認できる資料 	

② チェック項目

1	標準修業年限内及び「標準修業年限×1.5」の卒業(修了)率、資格取得等の状況を、学部・研究科ともに確認し、学修成果(大学院は研究活動を含む)の把握・評価に取り組んでいる。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
2	就職率及び進学率の状況、主な進学/就職先を確認し、学修成果(大学院は研究活動を含む)の把握・評価に取り組んでいる。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
3	卒業時の学習成果等アンケートにより、卒業(修了)時点の学生に対し、大学等の目的及び学位授与方針(卒業の認定に関する方針)に則した学習成果が得られていることを確認している。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
4	卒業(修了)後、一定年限を経過した卒業(修了)生からの意見聴取等(卒業生・修了生に対する就業状況調査等)の結果を踏まえて、学習成果を確認している。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
5	就職先等の関係者からの意見聴取等の結果を踏まえて、学習成果を確認している。	(学部) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
		(大学院) <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
6	部局独自に行っているアンケート調査等、学修成果把握のために実施している取組がありましたら、記載してください。	
7	資格の取得者数、論文の採択・受賞状況、各コンペティション等の受賞状況等が確認できる資料がありましたら、提供してください。	
8	「チェック項目1～5」で「いいえ」となった項目について、見直し予定を記載してください。	